

## 平成 29 年度第 3 回市川市福祉有償運送運営協議会（議事録）

1. 開催日時：平成 30 年 2 月 6 日（火）19 時 00 分～20 時 00 分

2. 開催場所：仮本庁舎 4 階 第 3 委員会室

3. 出席者

### 【委員】

会長 武本委員

副会長 若菜委員

委員 海野委員、大塚委員、中根委員、八木橋代理（中村委員）、武藤委員、  
杉山委員、加藤委員、高橋委員

（欠席者 1 名）

### 【事務局】

白井（福祉政策課主幹）ほか

4. 議事

（1）団体から提出された移送サービスの状況（平成 29 年 8 月～11 月）について

（2）福祉有償運送の更新登録の申請について

（社会福祉法人いちばん星 ミルキーウェイ）

（3）福祉有償運送に関するアンケートの結果報告

### 《配布資料》

会議次第

資料 1 移送サービスの状況（平成 29 年 8 月～11 月）

資料 2 - 1 社会福祉法人いちばん星 ミルキーウェイ 団体情報

資料 2 - 2 申請団体要件確認票

福祉有償運送に関するアンケート調査結果報告書

項 目	内 容
武本会長	<p align="center"><b>(1) 団体から提出された移送サービスの状況 (平成 29 年 8 月～11 月) について</b></p> <p>それでは、議題 (1) 「団体から提出された移送サービスの状況 (平成 29 年 8 月～11 月) について」です。 事務局より、説明をお願いします。</p>
事務局	<p align="center"><b>(資料 1 「移送サービスの状況 (平成 29 年 8 月～11 月)」に基づき説明)</b></p>
武本会長	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p> <p align="center">(質問、指摘なし)</p>
	<p align="center"><b>(2) 福祉有償運送の更新登録の申請について (社会福祉法人いちばん星 ミルキーウェイ)</b></p>
武本会長	<p>それでは議題 (2) 「福祉有償運送の更新登録の申請について (社会福祉法人いちばん星 ミルキーウェイ)」です。 事務局より、説明をお願いします。</p>
事務局	<p align="center"><b>(資料 2 - 1 「社会福祉法人いちばん星 ミルキーウェイ 団体情報」、資料 2 - 2 「申請団体要件確認票」に基づき説明)</b></p>
ミルキーウェイ 森田様	<p>平成 28 年度から福祉有償運送を開始しておりまして、移動支援の延長として利用していることが多いです。引き続き福祉有償運送を行いたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
武本会長	<p>それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。</p>
八木橋代理	<p>今まで事故などはありましたか。</p>
ミルキーウェイ 森田様	<p>ありません。</p>
八木橋代理	<p>70 歳を超えているなどの高齢の運転者はいますか。</p>
ミルキーウェイ 森田様	<p>いません。</p>

八木橋代理	車両は所有されているものですか。
ミルキーウェイ 森田様	法人で所有しているものです。
武本会長	他にご質問、ご指摘はございますでしょうか。  (質問、指摘なし)
武本会長	それでは、更新登録の申請が調ったということで手続をお願いいたします。  <b>(3) 福祉有償運送に関するアンケートの結果報告</b>
武本会長	それでは議題(3)「福祉有償運送に関するアンケートの結果報告」です。 事務局より、説明をお願いします。
事務局	<b>(福祉有償運送に関するアンケート調査結果報告書に基づき説明)</b>
武本会長	それではこの件に関しまして、ご質問、ご指摘はございますでしょうか。
中根委員	1～2ページ「e-モニター制度」について確認したいのですが、回答した方は市川市民の方ですか。また、e-モニター制度は実際に何名の方が登録していますか。Webアンケートも同様に教えてください。
事務局	e-モニター制度は市外の方も登録ができる制度になっています。また、Webアンケートは市公式Webサイトにリンクを貼って実施していますので、市外の方も回答できるようになっています。なお、30ページに一般市民のアンケート回答者の居住地区が詳細に記載されております。 また、e-モニター制度の全体の登録者については、所管課に問い合わせ、後日回答とさせていただきます。
中根委員	全国移動支援ネットでも同じような調査を行いますが、市川市の場合は障害者の方が多く、多少数に変動はありますが、概ねこのような数字になっています。 先ほどWebアンケートのことを伺ったのは、8ページの「認知度で」、「知っている」が13%で、もっと知られていないのではないかと思っていたので、高い数字だと思いました。タクシー会社に福祉車両があることを知っ

	<p>ている市民の人数に比べると、高い数字ではありませんが、悪い数字とは思いません。</p> <p>10 ページ「自分又は家族・親族がサービスの対象だが利用したことはない」の理由で、「家族等が運転できるから必要ない」という方がいますが、このような方こそ、いざ家族がいなくなった時に知らないというのが怖いと思います。家族の方の負担等もありますので、家族がいらっしゃるうちに様々なサービスを知っていただきたい。</p> <p>最後に、利用者、市民からは周知の必要性や広報等の意見が挙げられましたが、一方で事業者は利用者を増やせないとはっきりとした回答をしています。これは市川市だけではなく、全国で同じような傾向にあります。</p> <p>厚生労働省の介護給付費の実態調査のデータを見直してみました。2013年4月～2017年4月までの毎年の4月だけを数字で追ってみると、訪問介護の利用者はこの5年間で91.5万人から99.6万人と8万人も増えております。ところが乗降介助の利用者は10.6万人から9.6万人と1万人減っています。原因については、介護タクシーが減っている、事業を縮小している事業者が増えている等がNPO関係者の中で言われています。やはり担い手不足、サービス不足であるとのデータからも見受けられました。</p>
武藤委員	<p>利用対象者で要介護者、要支援者の方があまり多くなかった印象です。利用目的の「通院・通所」が多いのは予想していましたが、「レジャー」が20%という結果に驚きました。素晴らしいことだと思います。</p>
大塚委員	<p>ミルキーウェイさんのように移動支援の余暇として福祉有償運送を活用していたりと内容を知らない方にわかりやすく伝えられたら良いと思います。またタクシー会社と福祉有償運送の事業者で事故防止の講習会を行うなど良いのではないのでしょうか。</p>
海野委員	<p>自由になる発想がないと使い方は広がらないと思います。病院への送迎に使用することはサービスとして想像が付きやすいですが、そこで留まらず、買い物やレジャーにも使えるという考えを広げていくことが大切だと思います。</p> <p>今は必要としていない方でも、家族が急に倒れて何も知らなかったら自分も家族も対応できなくなってしまうので、家族と一緒に様々なサービスについて今のうちに知識を身に付けてほしい。</p>
武本会長	<p>先ほど中根委員が13%は多いとおっしゃいましたが、逆に考えますと87%の方が知らないということになります。87%の方を重く見ると、課題はまだまだ認知度は低いようにも見えますが。</p>
中根委員	<p>現在市川市では高齢化率は何%でしょうか。</p>

若菜副会長	20.9%（平成30年1月末日現在）です。
中根委員	高齢化率が20.9%で障害者手帳保持者が5%と仮定し、合わせて25%としたら、今回の13%はそこまで悪い数字ではないのかなという印象です。
武本会長	あとは担い手の問題ですね。東京交通新聞社で正月に座談会を行い、そこで東北のバス会社の社長に参加していただき、その方が外国人労働者を真剣に受け入れるべきということをおっしゃっていました。
海野委員	日本よりもアメリカなどの海外の方がレディーファーストの心が先進的にありましたし、運転の方法等は違う部分があるかと思いますが、そういうところから始められるなら良いのではないかと思います。
高橋委員	福祉有償運送を行っている事業者はほとんどが障害者施設の事業者で、高齢者施設の事業者がないのがいつも残念に思っております。
武本会長	アンケートを定期的に行っていくというお考えはありますか。
若菜副会長	今回初めて行ったので、そこまでは考えておりません。
武本会長	このアンケートを活かして今後はどのようにしていくのでしょうか。
事務局	事務局の考えとしましては、まず、漠然と周知が足りないのではないかとこの考えが元々ありました。また協議会での話や会長のご意見としてサービスを本当に届けなければいけない方にどう提供するかというのがひとつのテーマではないかと考えております。ただ周知をするとしても実態を把握した上で効果的な改善をすることが大切ではないかという結論に至り、アンケートを実施させていただきました。 今回いただいたご意見を踏まえ、周知を広げたとしても事業者の受け皿がないとマッチングしませんので、そこも併せてまたご提案をさせていただいて、ご意見をいただくという形をとっていただけると考えております。  これで本日の議題は全て終了いたしました。 それでは、平成29年度第3回福祉有償運送運営協議会を終了します。
終了	

市川市福祉有償運送運営協議会  
会長 武本 英之